

◆年末年始 恒例祭のご案内

○大祓式 歳晚祭

十二月三十一日

半年に一度個々の罪穢れを形代で祓うと共に一年の御加護に感謝を捧げます。 ※神社よりお配りした形代(大形)にて各自お祓いをし、清々しく新年をお迎え下さい。

○元旦祭 家内安全特別合同大祈願祭

併せて、初日を拝む会

一月一日 午前六時半

新年を言祝ぎ、皇室の弥栄と国家の繁栄、そして氏子崇敬者の平安と幸福を祈念致します。

※どなたでも参列出来ますので、希望者は十五分前までお越し下さい

○暁まいり

一月十五日 木 午前零時

小正月。日本各地にて厄落としの行事が行われており、当社にては、古よりこの日に厄祓を行っております。

○どんど祭

一月十五日 木 午前六時～八時半

古いお神札などを清浄な火でお焚き上げし、御神火に無病息災を祈ります。

◆御祈禱のご案内

○新年家族並個人及団体祈禱

一月一日 午前零時～午後四時

※随時御奉仕しておりますが、お受け出来ない時間もありますので事前にご連絡下さい

※元旦午前零～一時、九～十二までは兼務社出向の為官司不在につき、神職の本田様に「祈禱をお願いしております」ことを申し添えます。

二日以後は通常通り予約制にて午前九時～午後四時頃まで毎日行います

家内安全、厄除、商売繁盛、合格祈願 等

○年末年始 神棚祭 氏神祭 家祓等

要予約

平成二十一年厄年表

お早めにお祓いをお受け下さい

	前厄	本厄	後厄
男性	昭61年 24歳	昭60年 25歳	昭59年 26歳
	昭44年 41歳	昭43年 42歳	昭42年 43歳
	昭24年 60歳	昭23年 61歳	昭22年 62歳
女性	平4年 18歳	平3年 19歳	平2年 20歳
	昭53年 32歳	昭52年 33歳	昭51年 34歳
	昭49年 36歳	昭48年 37歳	昭47年 38歳

※上・生まれ年/下・数え年

一月の行事 予定

○二日 節分祭

福豆をお配り致しますので各戸で元氣よく豆まきをして下さい

○十一日 紀元節祭 奉祝県民大会

神社では日本の建国を奉祝し建国祭を執り行い、その後市内中心部で行われる祝賀式典に参加します。

○十七日頃 祈年祭

収穫を祈る大祭で新嘗祭とともに全国の神社で行われる重儀

例大祭のお知らせ

平成二十二年の例大祭は四月十五日を守りつつ、十一日(土)に神輿渡御、十二日(日)に奉祝行事を行いたいと思っております。

植樹のお願い

あじさいの挿し木をご奉納願います。

編集後記

第六号を発行することが出来ました。神社のいろいろなことや守っていかなければならない大切なことを写真をまじえてお届け致します。ご家族皆さんで御覧いただき感想やご意見、または疑問などお気軽にお聞かせください。風邪などひかないように良い年をお迎えください。

坪沼八幡神社社報

奉祝 天皇陛下御即位二十年



雪景色のお宮

ご挨拶

坪沼八幡神社社報 第六号 発行所 坪沼八幡神社社務所 代表者 宮司 高山晃和 仙台市太白区坪沼字鐘前六十九 電話 二八二一五八九 FAX 〇六五一

新嘗祭斎行

今年十一月二十四日に恒例の新嘗祭が総代・若長らが参列し厳粛に斎行された。新嘗祭は皇居をはじめ全国の神社で大祭として執り行われる最も重要な祭で収穫を喜び御神徳に感謝する祭儀である。当社においても氏子の皆さんから奉納になった沢山の神饌を神前にお供えし、感謝の誠を捧げた。直会は婦人部お手製の芋煮を戴いた。

さて、稲作と共に暮らしてきた日本民族にとって稲は「いのちの禾」ともいわれ、天照皇大御神様よりお授け頂いた恵みであり、我が国は農業を中心に今日を築いてきた国柄である。これを守るのには最も尊い使命と祖先より田畑が受け継がれてきたが、近年大変な状況になった。国策もろかり、国民一人一人が米の有り難さに気付き、みんなで守っていかなければなりません。



◆神の恵みと祖先の恩に感謝しましょう

◆初詣は先ず氏神さまへ

月に一度は神社をお参りしましょう

駐車場整備事業完了

本年三月から始まった駐車場整備事業でしたが、この度全てコンクリートを敷いた大駐車場が完成した。六月の総会終了後、太白生コンさんより無償にてコンクリートを提供頂き、根本氏が中心となり、多くの皆さんの手をお借りして、のべ一月あまり掛けて五十台も停められるほどの広い駐車場が整備された。



此に併せ総代他氏子有志が手作業で二輪車をおし、昨年改修した社務所の廻りに水はけを考慮し、コンクリートを敷き、通路なども敷石をおき歩きやすいようにして頂いた。舗装にともなう、景観を良くする為石垣積みや植栽などをご奉仕頂いた。車社会の世の中、神社への市道拡幅は待たれるものの、通常の

行事には十分な駐車となりました。これから有効に活用するよう企画も致しますので、どんどんお使い頂きますよう、ご参拝をお待ち申し上げます。

研修旅行

今年十一月六・七日にはじめて神社主催による研修旅行を行いました。総代を中心に祭囃子保存会と敬神婦人部役員等が参加され、秋保神社総代と合同にて総勢二十六人で鹽竈神社と金華山黄金山神社を参拝し二泊二日の研修を行いました。県内屈指の大社なので今までも何度も参りされておる方が多かったのですが、普段では入ることの出来ない奥の方まで拝観することが出来たり、貴重な両社の由来などを拝聴することが出来、一同深く感銘してまいりました。夜は金華山の斎館に参籠しながら懇親を深めてまいりました。皆さんのお蔭で有意義な楽しい研修旅行となりました。

神社庁や支部主催もありますが、また神社独自の企画も致しますので、参加希望の方がおられましたらお声掛けください。



第二十回「蚤や平家琵琶の夕べ」開催

ふるさと坪沼実行委員会主催 七月五日(土)午後六時過ぎより神社境内で二十回目を飾る坪沼の夏の風物詩「蚤や平家琵琶の夕べ」が千人近くの内外の人達を迎え盛大に開催されました。今年は天候



にも恵まれ、佐藤多喜雄実行委員長を中心に、地域おこしのため多くの御協力のもと模擬店や露天も多数出店され行われました。最近では自然豊かな蚤の生息地として、環境整備への取り組みも始められた。また子供たちも祭囃子や手作りの行灯で参加しており、今年もイベントの宣伝に「オーパングス」に出演してまいりました。

協力会だより

坪沼八幡神社協力会が発会してより二年が経過しようとしております。例大祭をはじめ神社の整備事業やイベントに大きく貢献いただき、神社の様々なことへご協力いただきました。神社への奉仕を通して、地域の結束が図られるよう願います。

敬婦だより

今年も敬神婦人講の皆さんには例大祭をはじめ、数々の行事にご奉仕を頂き、直会では、自ら持ち寄り美味しく料理を提供いただきました。また年二回の清掃奉仕では、いつも境内を綺麗にして頂いております。感謝申し上げます。



また恒例の宮城県敬神婦人の総会でもバスを貸し切ってみんなで参加されました。役員の皆さんが中心となって、和気あいあいと笑いが絶えない楽しい会です。左は方々は長年の功績が評価され表彰の栄を受けられましたのでご披露申し上げます。

全国敬神婦人連合会表彰 菅野としい殿  
同 佐藤レイ子殿  
神社庁仙台支部表彰 佐藤さき子殿  
神社庁長よりの感謝状  
退職記念(ご寄付(調度品)) 佐藤みさ子殿

坪沼の歴史伝説勉強会開催

やるつちやツボヌマで収穫祭にあわせ 坪沼ウォーキング」を毎年開催しておりますが、先ず地元の方に坪沼のことをもっと知らおうと六月と十一月に菅原勝行先生を迎え勉強会を開きました。勉強会は今後も継続して行いますのでどうぞご参加ください。また勉強会の内容はおおい取り纏めてお知らせしたいと思います。



坪沼の昔めぐり

坪沼の歴史や伝説・史跡等を紹介しします  
夫婦石 第一回

神社の東方の小山に、むかし弘法大師が巡錫の折の御座石という大小二個の石があり夫婦石とよばれている。この石は、古老の話によれば、ある若者が小さい石の上に大きな石が重なり合っているのを見て、重なっている上の石を転がし、翌日来て見ると元のようにならなくなり、若者は不思議に思い、その後手を触れるものがあったといわれている。また、夫婦石について、こんな話が語り伝えられている。



弘法大師の像がまつられておりますので、お参りください。

